

InterSystems公式

[Toshihiko Minamoto](#) · 2022年11月28日

[Open Exchange](#)

## ZPM は InterSystems Package Manager (IPM) となりました

ObjectScript パッケージマネージャ ZPM のライフサイクルにおけるマイルストーンをここに発表させていただきます。このパッケージマネージャは、ObjectScript コードや配置構成設定、バージョン情報などを便利にパッケージ化する機能を開発者に提供してきました。ここ数年のうちに、多くの開発ワークフローに不可欠な存在として大きく進化しました。

その結果、インターシステムズは所有するコンポーネントをパッケージ化するために使用することとし、コミュニティのGitHubリポジトリをコーポレートリポジトリに移行、[InterSystems Package Manager \(IPM\)](#) に改名することとなりました。IPMはオープンソースのままです。コミュニティのメンバーは、コードをレビューし、プルリクエストを提出することができます。この変更により、従業員以外の方がコードベースに変更を加えることができないような方法で、ソフトウェアのセキュリティを確保できるようになりました。また、データと一緒にコードをインストールできるソフトウェアでは、より高いレベルのセキュリティと信頼性が重要です。

ですから、ZPM の存続を祝い、IPM の誕生を歓迎し、[貢献いただいた皆さん](#)に感謝したいと思います。特に、Nikolay Soloviev ならびに@Dmitry.Maslennikov には開発者ニーズを掘り起こし、スキルと融合し、素晴らしいソフトウェアの構築に貢献いただきました。

---

<https://github.com/intersystems/ipm>

[#InterSystems Package Manager \(IPM\)](#) [#Caché](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems公式](#)  
[InterSystems Open Exchange](#)で関連アプリケーションを確認してください

---

ソースURL:<https://jp.community.intersystems.com/post/zpm-%E3%81%AF-intersystems-package-manager-ipm-%E3%81%A8%E3%81%AA%E3%82%8A%E3%81%BE%E3%81%97%E3%81%9F>